

2026年度総会・懇親会を開催しました

去る、7月28日（火）にリーガロイヤルホテル広島において2026年度総会・懇親会を開催しました。

総会には、約70名、懇親会には、約80名の会員、関係者が出席されました。

今回総会の議案は、2025年度事業報告並びに収支決算報告、2026年度事業計画（案）並びに収支予算（案）について審議いただき、いずれの議案も可決されました。



2026年度総会開催にあたり挨拶をする菖蒲田会長



会計監査報告を行う西本監事



議長として議案審議を進行する菖蒲田会長（中央）と会場の様子

総会の後半では、毎年グアナファト州のレオン市、イラプアト市、サラマンカ市の3都市において開催されていますグアナファト広島フードフェスティバルが、今年第10回開催の節目を迎えます。その開催を記念して、第1回開催より参加され、多大な貢献をして来られました広島の老舗料理店“稲茶”代表取締役 下原一晃氏より「日本料理がつなぐ友情のかけ橋」と題して、ご講演いただきました。

下原氏の大変興味深いプロフィールから始まり、広島県主催の料理人コンクールによる派遣料理人の選出、当フェスティバルの変遷や開催都市、その会場と舞台裏、何と言っても現地料理人やスタッフとのきずなと友情について、熱く語っていただきました。

これまで当フェスティバルにつきましては、ホームページや総会での報告にとどまり、詳細をお伝えできませんでした。直接関わって来られた下原氏よりお話を伺い、出席された会員の皆様には、第10回開催を迎えるまで続いていることがご理解いただけたと思います。



「日本料理がつなぐ友情のかけ橋」と題して講演を行う下原一晃氏

総会後の懇親会では、菖蒲田会長の挨拶に続いて、顧問であります横田広島県知事の代理でご出席のご就任間もない吉松副知事の乾杯で懇親会が始まり、当親善協会ではお馴染みの和とラテンの融合“W a l a t i n o”の演奏や新役員の紹介、そして今回は7名のメキシコ人留学生、企業研修生の参加があり、それぞれ自己紹介をしていただき、最後、鵜野副会長の中締めで、今年度の総会・懇親会を終えました。



懇親会で挨拶をする菖蒲田会長



吉松副知事による乾杯ご発声

懇親会会場の様子



今年度は、昨年１１月にご就任された横田知事に、是非グアナファト州をご訪問いただき、さらなるグアナファト州との交流につながるよう、当親善協会においても関係各所への働きかけを行ってまいります。